

C303		音楽学特講 h	
英名科目名	Monographic Lecture in Musicology h		
大学名	京都市立芸術大学		
連絡先	教務学生課音楽教務担当 TEL:075-334-2222 FAX:075-334-2345		
担当教員	竹内 有一（日本伝統音楽研究センター 教授）		
開講期間	2021年04月16日(金)～2021年07月16日(金) 4講時 14時40分～16時10分(毎週金曜日)		
開講形態	前期・春学期	開講曜日・講時	金曜日 4講時
単位数	2	履修年次	2年次以上
会場	科目開設校キャンパス		
授業定員	12		
単位互換生定員	5	京カレッジ生定員	
試験・評価方法	3分の2以上の出席が必須。出席回数を重視し、フィールドワークや作業に取り組む意欲、小レポート等を総合的に評価する。		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料	入学金：28,200円 授業料：28,800円		
別途負担費用			
その他特記事項			
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>【授業目標】 文献や先入観に頼らず、自分で考え工夫しながら、試行錯誤の繰り返しと失敗を恐れぬ職人の手作業のような方法とその蓄積に価値を見いだす。音楽研究において、そのような研究手法の開拓をめざす。</p> <p>【授業概要】 崇仁地区の祭囃子、日本の代表的な弦楽器である三味線、この2つを主な題材とする。 祭囃子のフィールド調査（子ども囃子稽古と5月10日巡行）を通じて、自分自身が伝承に主体的に関わる方法を実践的に考える。 三味線については、楽器の解剖と再生（革張りなど）の実験を進め、楽器としての仕組みと性能の再評価を試みる。</p> <p>【履修上の注意】 学外での活動やワークショップが多いので7～10名の定員制。第1回の授業で受講者を抽選（第1回欠席者は登録不可）。抽選は、崇仁地区での祭囃子調査（授業2～4に記載する補講または振替）に参加できる人、とくに5月10日の祭礼で笛またはリコーダーを演奏可能な人を優先する。</p>			
講義スケジュール			
第1回 ガイダンスと受講者抽選（「履修上の注意」を参照のこと）			
第2回 崇仁祭り囃子の体験と調査 1：4/22,19～20時,崇仁地区（京都駅より徒歩8分）での祭り囃子調査をもって補講または振替			
第3回 崇仁祭り囃子の体験と調査 2：4/29,19～20時,崇仁地区での祭り囃子調査をもって補講または振替			
第4回 崇仁祭り囃子の体験と調査 3：5/10,10～14時,崇仁地区での山車巡行参加をもって補講または振替			
第5回 崇仁祭り囃子の体験と調査 まとめ			
第6回 祭り囃子の楽器に学ぶ：篠笛の試作 1			
第7回 祭り囃子の楽器に学ぶ：篠笛の試作 2			
第8回 祭り囃子の楽器に学ぶ：篠笛の試作 3			
第9回 三味線を解剖・再生するワークショップ 1			
第10回 三味線を解剖・再生するワークショップ 2			

第11回 三味線を解剖・再生するワークショップ 3

第12回 三味線を解剖・再生するワークショップ 4

第13回 まとめ 1

第14回 まとめ 2

第15回 まとめ 3

教科書	なし
参考書	なし